

秋季リーグ戦での入替戦中止の理由

東都大学野球連盟理事長

大島正克

東都大学野球連盟は、令和 3 年秋季リーグ戦の結果に基づく入替戦を行わないことといたしました。東都大学野球の人気と実力は、入替戦があるという厳しい環境の中で戦うことにあることは、十分に認識いたしておりますが、以下の理由で入替戦なしという判断をさせて頂きました。東都大学野球ファンの皆さまのご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。

加盟大学硬式野球部員にコロナ感染者が出たため夏季の練習が十分にできなかった大学がいくつもありました。練習を十分に行った大学とコロナ感染のため十分に練習できなかった大学が戦うということは、本当の実力勝負ではなく不公平であると考えたためです。

さらに、特に昨今では、若い方々の感染率が高まったため、秋季リーグ戦の途中でも感染者が出ることも十分に予想できます。入替戦があると、無理にも出場し試合を行おうとして、敢えて不戦敗となることを避ける大学が出てこないとも限りません。学生の健康第一に考え感染者が出た場合は無理せず休んで頂くためです。

以上